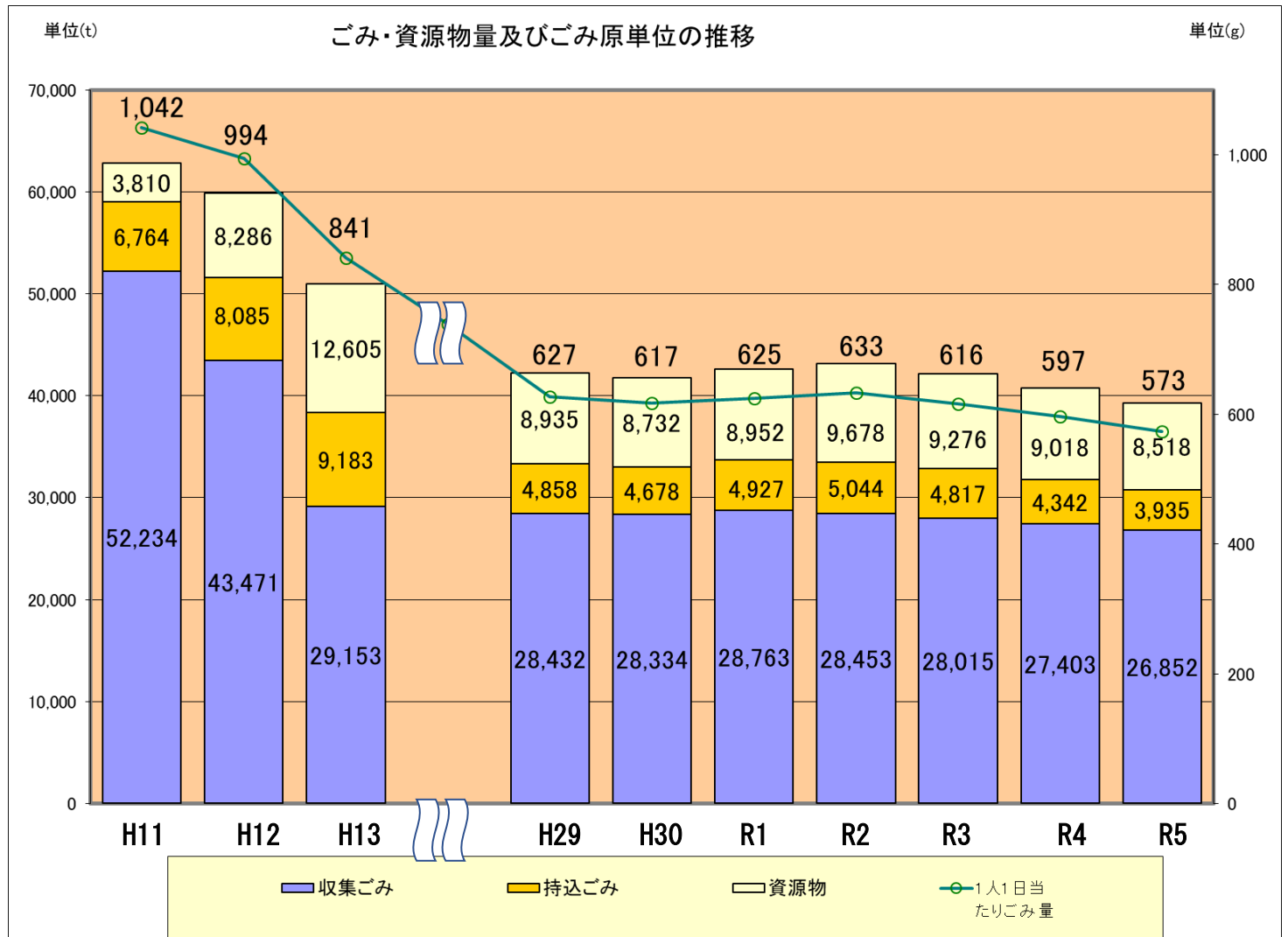


日野市の清掃概要

(令和5年度)



日野市クリーンセンター

〒191-0021

日野市石田1-210-2

電 話: 042-581-0444

FAX: 042-586-6606

メール: gomizero@city.hino.lg.jp

1 分別収集

種 別	収集方法	排 出 方 法	収集回数
可燃ごみ	原則戸別収集	・市指定有料袋（緑色・半透明） 家庭用ミニ袋（5ℓ）＝10 円 小袋（10ℓ）＝20 円 中袋（20ℓ）＝40 円 大袋（40ℓ）＝80 円 事業系小袋（15ℓ）＝100 円 特大袋（45ℓ）＝300 円	週 2 回
プラスチック類 ごみ	原則戸別収集	・市指定有料袋（青色・半透明） 可燃ごみと同じ	週 1 回
不燃ごみ	原則戸別収集	・市指定有料袋（橙色・半透明） 可燃ごみと同じ	4 週に 1 回
有害ごみ	原則戸別収集	・無 料 乾電池・水銀体温計はポリ袋、蛍光灯は購入時の箱等 ビデオテープ、ライター、スプレー缶を平成 17 年 11 月より有害ごみとして分別収集開始	週 1 回 （プラごみと 同日収集）
粗大ごみ	原則戸別収集	・品目別料金シール貼付制 （電話申し込み） （品目により 200 円～3,000 円）	随 時
資 源 物	原則戸別収集	・無料回収 9 品目 雑誌・雑紙類、段ボール、紙バック類、古着・古布、かん、びん ペットボトル、新聞、小型家電・金属類	2 週に 1 回 4 週に 1 回

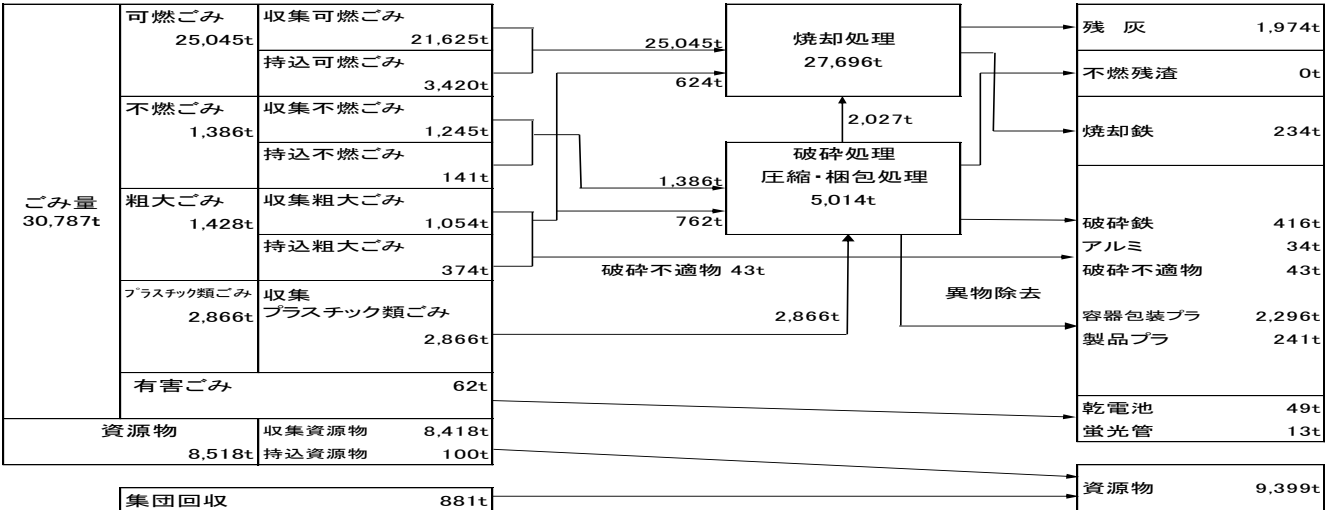
- ※ 平成 12 年 9 月までダストボックス収集（可燃・不燃）。平成 12 年 10 月から原則戸別収集及び市指定有料袋制。
- ※ 市指定有料袋は 1 枚当たりの手数料。 ※ 事業系ごみ（可燃・不燃）は 1 回の排出量が 90ℓ 以下の事業所のみ収集。
- ※ 平成 25 年 4 月から小型家電・金属類の回収を始める。（平成 27 年 4 月よりパソコンの回収を開始）
- ※ 令和 2 年 1 月からプラスチック類ごみの収集を始める。（これまでのトレー等の収集は廃止）

2 ごみ量の推移

年 度	総ごみ量 (t)	内 訳 (t)								1 人 1 日 当 たり 排出量 (g)	1 人 年 間 排出量 (kg)	10/1 日 現 在 人 口 (人)
		可 燃	不 燃	プ ラ ス チ ッ ク	粗 大	有 害	資 源 物	小 計	持 込 量 (持込資源物 を含む)			
H12	59,842	32,895	9,429	0	1,083	64	8,286	51,757	8,085	994	363	164,948
H30	41,744	22,126	5,081	0	1,063	64	8,696	37,030	4,714	627	225	185,330
R1	42,642	22,495	4,182	838	1,181	67	8,892	37,655	4,987	625	229	186,285
R2	43,175	22,464	1,474	3,239	1,207	69	9,554	38,007	5,168	633	231	186,992
R3	42,108	22,286	1,325	3,141	1,194	69	9,169	37,184	4,924	616	225	187,293
R4	40,763	21,906	1,294	3,030	1,107	66	8,914	36,317	4,447	596	218	187,391
R5	39,305	21,625	1,245	2,866	1,054	62	8,418	35,270	4,035	573	210	187,501

- ※ 1 人 1 日 当 たり 排 出 量 (g) は 総 ご み 量 ÷ 各 年 10/1 現 在 人 口 ÷ 365 日 で 算 出。 た だ し、令 和 元 年 度 及 び 令 和 5 年 度 は 366 日 で 算 出。
- ※ 1 人 年 間 排 出 量 (kg) は 総 ご み 量 ÷ 各 年 10/1 現 在 人 口 で 算 出。 ※ 10/1 現 在 人 口 は 外 国 人 登 録 を 含 む。
- ※ 平成 23 年 4 月より持込み料金を 25 円/kg → 42 円/kg に改定

3 ごみの行方



※四捨五入の関係で合計欄の値と内訳の合計が一致しない場合があります。

4 資源物回収状況

(1) 市事業

単位：kg

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
スチールかん	151,680	162,627	178,370	165,350	160,840	145,810
アルミかん	200,218	203,103	246,609	261,734	256,754	237,455
びん	1,214,750	1,218,850	1,349,600	1,332,080	1,319,800	1,262,020
新聞	325,980	306,530	295,800	295,300	261,410	230,590
雑誌・雑紙類	3,372,430	3,373,680	3,283,840	3,045,990	2,979,520	2,752,430
段ボール	1,528,330	1,651,240	1,998,420	1,921,120	1,992,750	1,926,700
紙パック類	53,640	53,510	59,960	56,090	52,180	49,210
古着・古布類	942,700	1,033,520	1,176,180	1,198,140	1,044,930	1,007,200
小型家電・金属類	378,830	408,960	559,030	474,390	409,470	363,040
ペットボトル	375,500	373,820	405,880	419,250	435,940	443,410
トレイ類	151,620	105,790	－	－	－	－
合 計	8,695,678	8,891,630	9,553,689	9,169,444	8,913,594	8,417,865

※ 令和2年1月より、プラスチック類ごみの分別収集を開始。(トレイ類含む)

(2) 集団回収

単位：kg

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
スチールかん	13,737	11,872	6,867	6,658	6,197	5,431
アルミかん	39,206	35,756	31,519	31,667	29,665	26,904
びん	199	106	0	0	0	0
新聞	521,604	452,599	323,043	318,328	291,988	255,783
雑誌・雑紙類	535,614	523,332	411,050	385,885	351,012	331,828
段ボール	286,135	278,291	243,010	241,134	233,846	226,491
紙パック類	15,406	14,210	10,565	10,996	10,468	9,799
古着・古布類	106,074	109,188	34,571	11,687	22,700	24,487
合 計	1,517,975	1,425,354	1,060,625	1,006,355	945,876	880,723
奨励金	13,050,302	12,250,684	9,020,823	8,724,179	8,216,311	7,648,152
実働団体数	108	109	100	89	86	89

(3) 総資源化率

年 度	H12	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総資源化率	21.0%	34.9%	34.1%	34.4%	39.2%	38.4%	37.5%	36.4%

※ 総資源化率＝
$$\frac{(\text{資源ごみからの資源化量} + \text{集団回収量} + \text{収集後資源化量})}{(\text{総ごみ量} + \text{集団回収量})}$$

5 廃棄物広域処分場搬入配分量と搬入実績

年 度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
焼却 残灰	配分量	3,572 t	3,591 t	3,573 t	3,559 t	3,539 t	3,345 t
	実 績	3,653 t	3,468 t	2,924 t	2,379 t	1,969 t	1,946 t
不燃 残渣	配分量	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³
	実 績	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³
	(t換算)	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

6 し尿収集量の推移

年 度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
収 集 量 (kℓ)	し 尿	1, 039	1, 004	899	740	630	554
	浄化槽汚泥	4, 836	4, 688	4, 743	4, 529	4, 059	3, 971
	雑 排 水	2	1	21	0	51	31
	合 計	5, 877	5, 693	5, 663	5, 269	4, 740	4, 556
1 日当たり収集量 (kℓ)		16	16	16	14	13	12
軽 減 証 発 行 数 (枚)		1, 281	1, 242	1, 184	1, 152	1, 129	1, 124

7 ダイオキシン類排出濃度測定値

単位：ng－TEQ／m³N

年 度	R1		R2	R3	R4	R5
測定値	1 号炉	0. 170	※浅川清流環境 組合にて測定	※浅川清流環境 組合にて測定	※浅川清流環境 組合にて測定	※浅川清流環境 組合にて測定
		0. 230				
	2 号炉	0. 010				
		0. 006				

※ 排出規制値：1ng-TEQ/m³N 平成 25 年度以降については、年 2 回、測定を実施。
ng…ナノグラム：10 億分の 1 グラム
TEQ…ダイオキシン類のそれぞれの毒性を 2・3・7・8－四塩化ダイオキシンに換算したもの。
m³N…0℃、1 気圧時の気体の体積

8 ごみの処理費

年 度	H12	R1	R2	R3	R4	R5
発生抑制費 (千円)	120, 906	95, 488	268, 420	256, 523	84, 663	89, 284
収集運搬費 (千円)	1, 097, 223	1, 003, 015	1, 034, 363	1, 105, 573	1, 106, 582	1, 212, 431
中間処理費 (千円)	974, 853	3, 773, 054	926, 520	882, 152	972, 325	954, 272
最終処分費 (千円)	481, 516	509, 548	425, 979	375, 498	350, 813	338, 750
合 計 (千円)	2, 674, 498	5, 381, 106	2, 655, 282	2, 619, 746	2, 514, 384	2, 594, 737
総 ご み 量 (t)	59, 842	42, 642	43, 175	42, 108	40, 763	39, 305
1 t 当たり経費 (円)	44, 693	126, 193	61, 501	62, 215	61, 683	66, 015
1 人 当 たり 経 費 (円)	16, 214	28, 886	14, 200	13, 987	13, 418	13, 839

※ 1 t 当たり経費は、ごみ処理費の合計÷総ごみ量で算出
単位：円 (上段)

9 指定収集袋の歳入による実績

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
家庭用可燃用袋	257, 306, 730 7, 391, 816 枚	256, 468, 870 7, 358, 588 枚	267, 629, 090 7, 780, 049 枚	276, 056, 290 7, 995, 635 枚	274, 577, 300 7, 937, 917 枚	274, 934, 780 7, 881, 632 枚
家庭用不燃用袋	150, 731, 180 3, 526, 217 枚	108, 267, 570 2, 532, 456 枚	20, 281, 740 474, 225 枚	18, 232, 240 434, 535 枚	17, 531, 360 425, 403 枚	17, 258, 580 420, 782 枚
家庭用プラスチック用袋		71, 816, 000 1, 849, 700 枚	149, 393, 500 3, 773, 102 枚	152, 473, 880 3, 819, 506 枚	149, 863, 000 3, 765, 000 枚	144, 641, 540 3, 620, 388 枚
事業系可燃用袋	16, 396, 000 68, 660 枚	16, 412, 000 64, 920 枚	15, 940, 000 63, 840 枚	16, 643, 000 68, 070 枚	17, 456, 000 69, 560 枚	19, 089, 000 82, 850 枚
事業系不燃用袋	7, 839, 800 31, 646 枚	7, 839, 800 20, 520 枚	1, 376, 000 5, 500 枚	1, 239, 000 5, 570 枚	1, 107, 000 4, 770 枚	919, 000 3, 970 枚
事業系プラスチック用袋		4, 008, 000 17, 500 枚	5, 874, 000 23, 340 枚	6, 346, 000 25, 860 枚	5, 922, 000 23, 860 枚	5, 911, 000 23, 450 枚
合 計	432, 273, 710 11, 018, 339 枚	462, 356, 440 11, 843, 684 枚	460, 494, 330 12, 120, 056 枚	470, 990, 410 12, 349, 176 枚	466, 868, 660 12, 226, 510 枚	462, 753, 900 12, 033, 072 枚

10 資源物売却による歳入実績 (資源物回収分)

単位：円

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
資源物回収分	62, 462, 993	67, 416, 390	48, 094, 803	76, 039, 954	125, 674, 877	125, 239, 326
施設処理資源化分	1, 081, 750	1, 259, 375	451, 730	9, 868, 490	17, 326, 898	7, 834, 469
合 計	63, 544, 743	68, 675, 765	48, 546, 533	85, 908, 444	143, 001, 775	133, 073, 795

※ 平成 23 年度より破砕鉄、平成 24 年度より焼却鉄を売却。平成 25 年度より小型家電・金属類を売却したが、平成 30 年度より小型家電については逆有償に。平成 27 年度より破砕不適物の売却を行ったが、平成 28 年度に逆有償に戻る。